

# 完成形



	A	B
1		
2		
3	行ラベル	データの個数 / 2(1)データ識別番号
4	④G459	
5	④3日以内	2
6	④4-7日	1
7	④163\$	
8	④3日以内	18
9	④4-7日	6
10	総計	27
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

# まとめ



- 既存の分析環境を構築している方は新様式1で環境構築するまでの間のつなぎとしてご利用ください
- 様式1の分析をこれまで行ったことのない方は、今回の実習を機に様式1の仕組みについて学んでみましょう

課題3

## 様式1実習 その2

2014年度DPC研究班夏季セミナー

産業医科大学公衆衛生学教室

村松圭司

- 以下の時間は同一の実習を行います
  - 11:15-12:15 様式1演習②
  - 14:45-15:45 様式1演習②
- 様式1分析の初学者を対象とした実習です
  - 病院指標について
  - 様式1から年齢階級別患者数を作成する方法について（ツールの紹介）
  - DPCデータを用いた経営戦略への応用について

345

## 実習に必要なPC・ソフトウェア



- オペレーティングシステム:
  - Windows® 7以降
    - Mac OS, Linux各ディストリビューションでの実習はできません。
- Microsoft Office® Excel ®
  - 2010以降推奨 2007も対応します
- Microsoft Office® Access ®
  - 2010以降必須
    - お持ちでない方は次頁をご参照ください

## Access® RunTime



- Access®がフルインストールされていなくても、実行形式のファイルを開くことができます
- 下記からダウンロード・インストールしてください
- <http://bit.ly/1oiqtr1>
  - このファイルではダウンロード・インストール方法は解説いたしません。
  - 実習はAccess®ファイルを開くことができる前提で行います。予めインストールをお願いいたします。

# 本実習のファイル一覧



- 20140822村松.pdf → このファイル
- FF1
  - 1401-03
    - FF1\_409999999\_1401.txt
    - FF1\_409999999\_1402.txt
    - FF1\_409999999\_1403.txt横持ち様式 1
  - 1404-06
    - FF1\_409999999\_1404.txt
    - FF1\_409999999\_1405.txt
    - FF1\_409999999\_1406.txt縦持ち様式 1
- patiest.zip → Accessファイル格納ZIP
- 完成形
  - ac\_pt.xlsx → 演習終了時にはこのファイルが出来ます

346

# 様式 1 「集計」 ツール



- 様式 1 集計
  - 様式 1 を以下の仕様に加工して書き出します
    - 1 入院ごとにユニークなID
  - データ識別番号 + 入院年月日
  - 統括診療情報番号が 0 (親様式 1) のみ使用

# 様式 1 「集計」 ツール



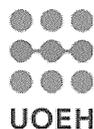
- 様式 1 集計
  - 様式 1 を以下の仕様に加工して書き出します
    - 1 入院ごとにユニークなID
    - 性別
    - 生年月日
    - 患者郵便番号
    - 退院時年齢
    - 医療資源を最も投入した病名(ICD10)
    - DPC6桁 (平成26年度版)
    - MDC
    - 退院時年齢階級
    - 自治体コード (5桁)
    - 自治体コード&名称

# 様式 1 「集計」 ツール



- 様式 1 集計
  - 様式 1 を以下の仕様に加工して書き出します
    - DPC6桁 (平成26年度版)
    - MDC
  - 医療資源をもっとも投入した病名と電子点数表のICD一覧を突合
    - 正確なコーディングが活きてきます

# 電子点数表

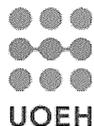


- 「てびき」 付属ディスクに格納
- DL可能
  - <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000039920.html>
  - アプリケーションでは平成26年4月17日更新版を使用しています

MDC	分類コード	ICD10名称	ICD
01	0010	脳髄膜の悪性新生物	C700
01	0010	髄膜の悪性新生物, 部位不明	C709
01	0010	脳の悪性新生物	C71\$

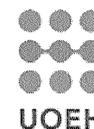
347

# 退院時年齢階級



- 退院時年齢を求める
  - datediff関数を使用
  - AccessはYYYYMMDDを日付と認識しない
  - 文字列関数を使って"/"を挿入して計算
- 退院時年齢を5で除したときの整数部分を求める
  - バックスラッシュ"¥"は整数部分だけ取得
- 上記に5を乗じる
  - 0 - 4歳は0、5 - 9歳は5、…となる

# 様式1「集計」ツール



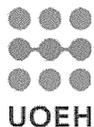
- 様式1集計
  - 様式1を以下の仕様に加工して書き出します
    - 退院時年齢
    - 退院時年齢階級
  - 計算で求めました
    - 退院時年齢階級: ((DateDiff("yyyy",Left([2(3)生年月日],4) & "/" & Right(Left([2(3)生年月日],6),2) & "/" & Right([2(3)生年月日],2),Left([3(4)退院年月日],4) & "/" & Right(Left([3(4)退院年月日],6),2) & "/" & Right([3(4)退院年月日],2))))¥5)\*5

# 様式1「集計」ツール



- 様式1集計
  - 様式1を以下の仕様に加工して書き出します
    - 自治体コード (5桁)
    - 自治体コード&名称
  - 日本郵便のマスタを使用
  - 2014年6月30日時点での郵便番号と自治体コードの突合表を用いて、様式1の郵便番号から自治体コードを割り出しました
    - <http://www.post.japanpost.jp/zipcode/dl/kogaki-zip.html>

# アプリの構造 (イメージ)



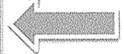
様式 1
データ識別番号
統括診療情報番号
性別
入院年月日
退院年月日
生年月日
郵便番号
医療資源投入病名
...



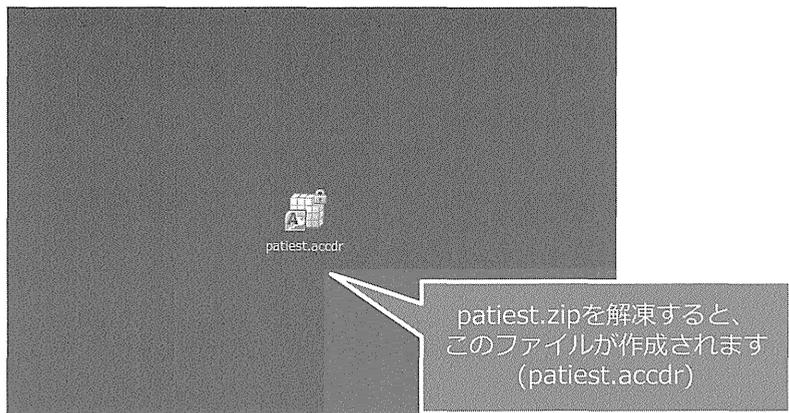
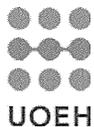
日本郵便 郵便番号データ
郵便番号
自治体コード
自治体名称
...



平成26年度版電子点数表
MDC
分類コード
ICD10名称
ICD10コード
...



## 解凍

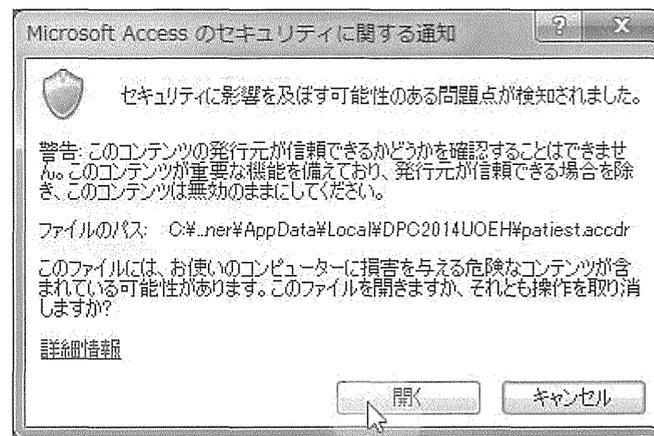


# 演習課題

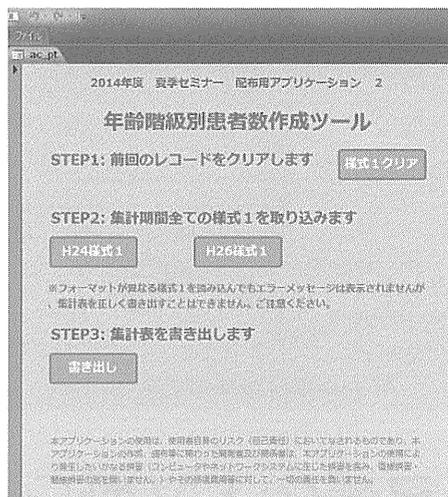
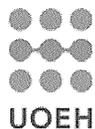


- 課題 1
  - ダミー様式 1 を配布します
  - 2014年1月~6月退院分の様式 1 を集計しましょう
- 課題 2
  - 集計したエクセルファイルを用いて病院指標を作成しましょう
  - 年齢階級別退院患者数のグラフを作成しましょう
- 課題 3
  - 集計したエクセルファイルを用いて特定の地域のMDC・年齢階級別患者数を作成しましょう

## 起動画面

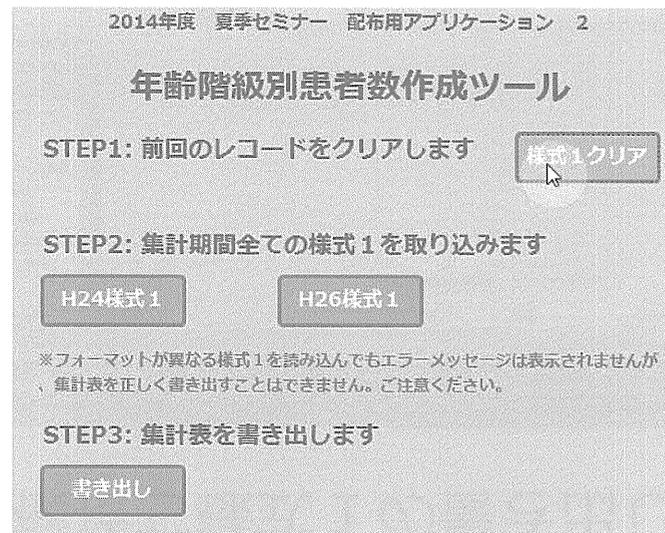


# 起動画面



課題 1

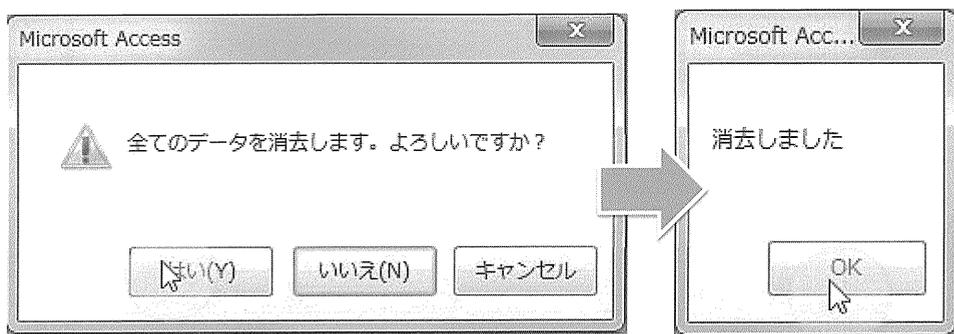
# 前回作業したファイルの削除



課題 1

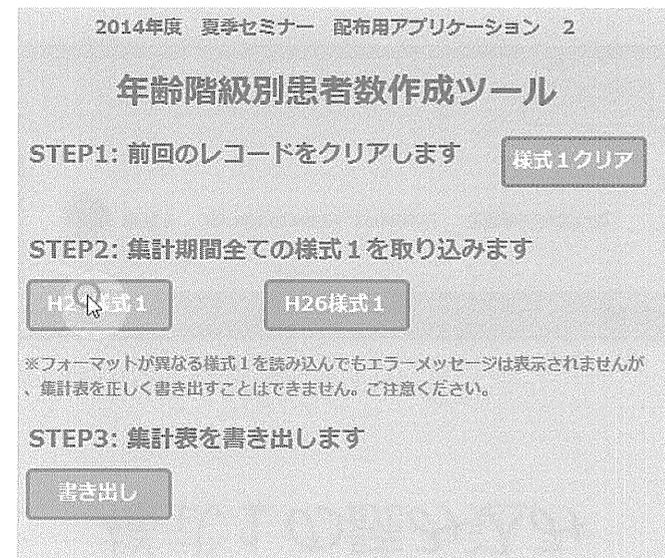
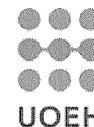
349

# 前回作業したファイルの削除



課題 1

# 様式1の取り込み



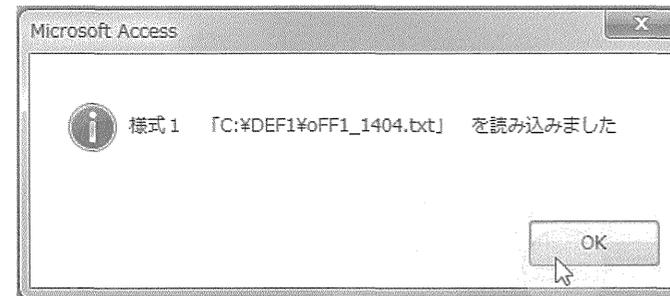
課題 1

# 様式 1 の取り込み



課題 1

# 様式 1 の読み込み

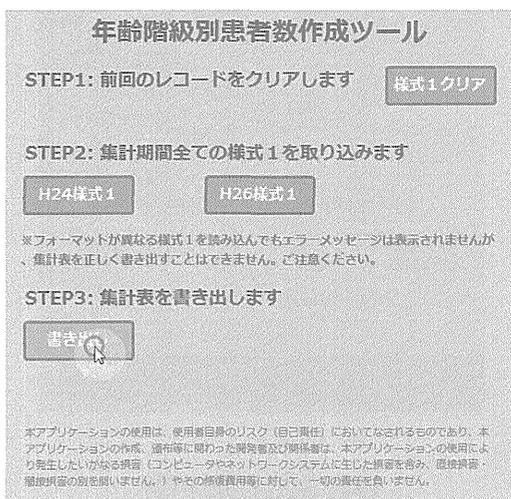


[1401-0]3はH24様式 1、[1404-06]はH26様式 1へそれぞれ取り込みます

課題 1

350

# 横持ち様式 1 の書き出し



課題 1

# 横持ち様式 1 の書き出し



課題 1

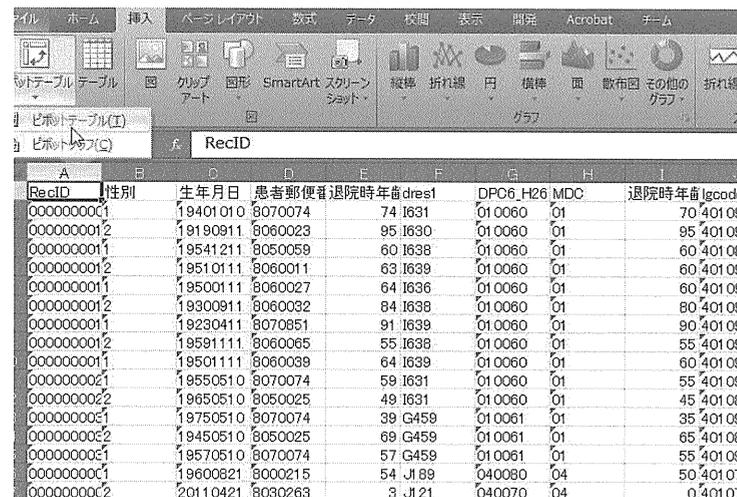
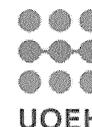
# 横持ち様式 1 の書き出し



351

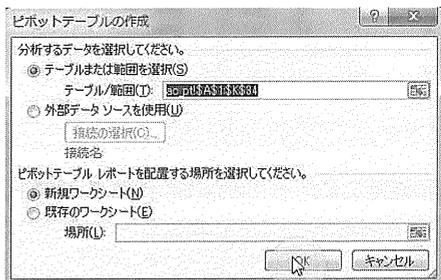
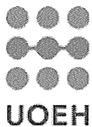
課題 1

# ピボットテーブルの作成



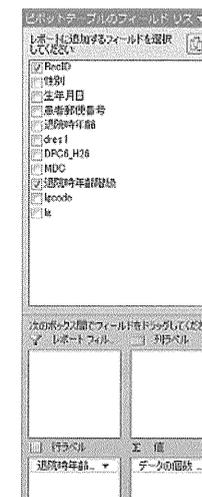
課題 2

# テーブルの全データを選択



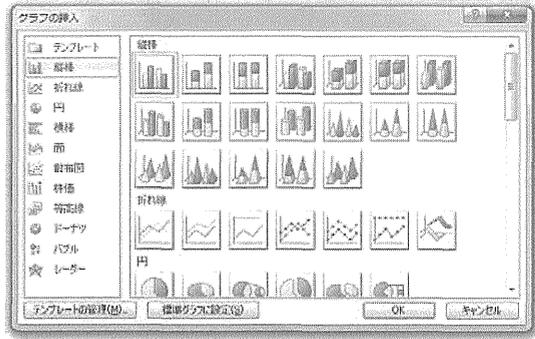
課題 2

# ピボットテーブルの設定

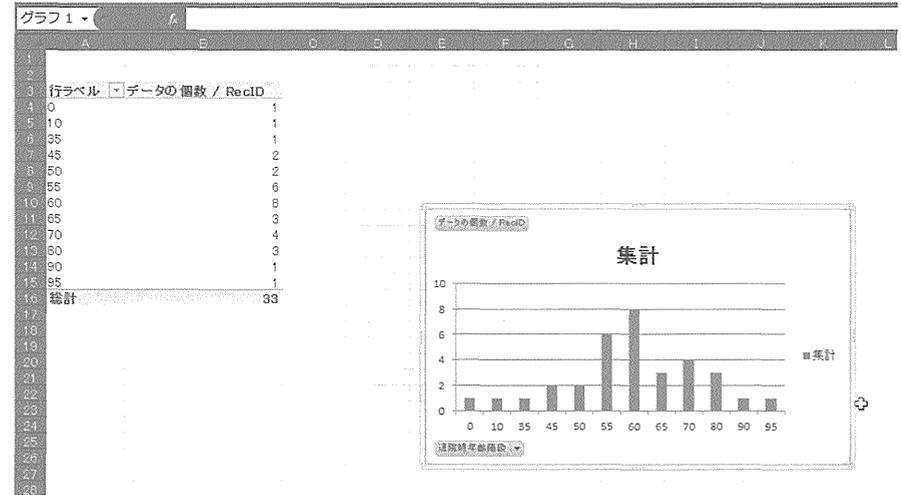


課題 2

# ピボットグラフの作成



# 完成形

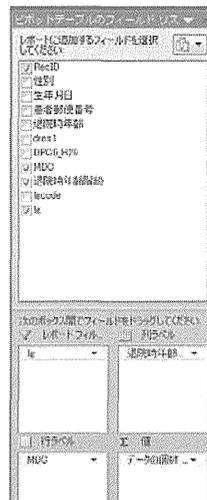


352

課題 2

課題 2

# ピボットテーブルの設定



# 列のグループ化

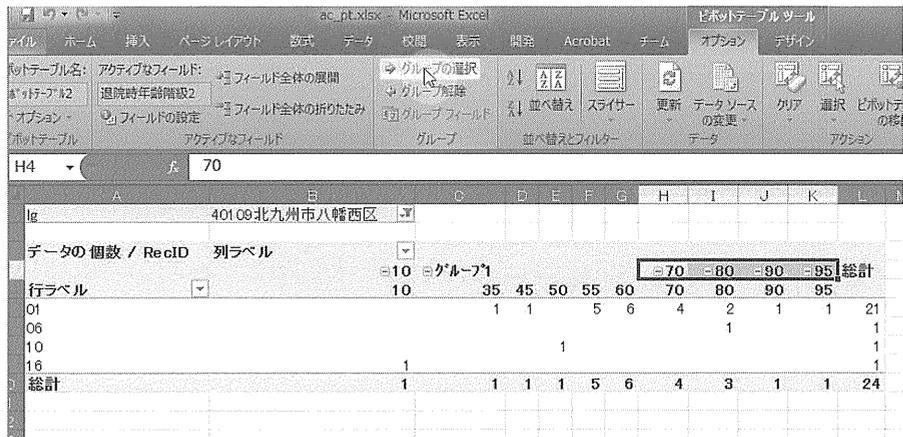
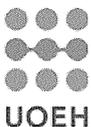


データの個数 / RecID	列ラベル	10	35	45	50	55	60	70	80	90	95	総計
01			1	1		5	6	4	2	1	1	21
06									1			1
10					1							1
16		1										1
総計		1	1	1	1	5	6	4	3	1	1	24

課題 3

課題 3

# 列のグループ化



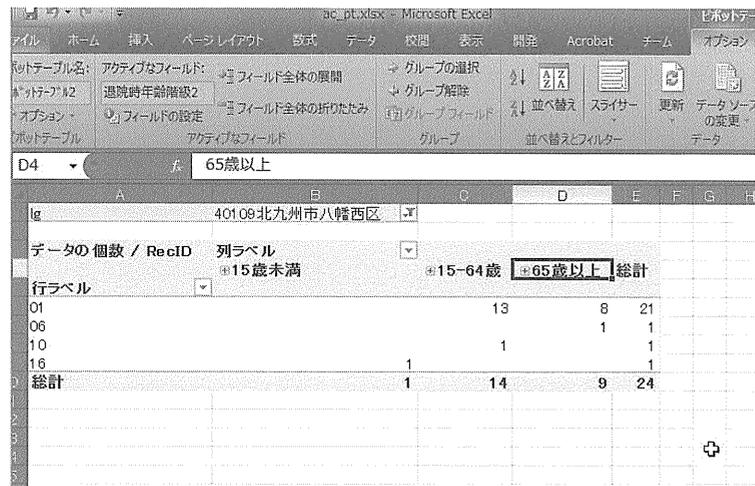
課題 3

## まとめ



- 様式 1 を自力で分析する力を養う  
= 自院の経営判断支援
  - 地域における自院のポジショニングを視覚化
    - 裏付けは公開データで可能
  - 興味のある疾患について、興味のある視点で、
  - ちまたに情報は溢れているが、視点は画一的で自院の課題に合っていないことも
- 「データ」を組み合わせてより価値のある「情報」を

# 完成形



課題 3